

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	助教
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2023年6月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	構造工学・機構学の研究を中心とした宇宙飛行工学研究系に係る工学分野の学術研究
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、天文衛星・探査機による観測・探査や、観測ロケットや大気球を用いた実験などを通じて、幅広く宇宙科学・探査を推進しています。その中で、先端的・挑戦的なミッションを効率的に実施するには衛星・探査機などの飛行体および望遠鏡など観測機器の構造・機構を軽量化・高性能化することが重要です。たとえば、太陽電池アレイやソーラーセイルをはじめとする大型展開構造物の軽量化・高信頼性化・収納効率向上は将来の宇宙科学ミッションの多様性に大きく貢献すると期待されますし、その高形状精度化は大型展開アンテナの可能性を拓けます。また、姿勢制御や熱制御等を考慮した構造・機構設計に関する研究を深化させることが、天文衛星のポインティング精度の更なる向上などにつながります。</p> <p>上記の認識のもと、宇宙科学研究所では宇宙構造物の更なる高精度化や軽量化等を実現する研究や、天体表面を含めた宇宙環境下での使用を前提とした機構系の設計・評価の研究を推進するとともに、衛星・輸送系を含めた各種宇宙科学ミッションを確実に遂行するための構造設計・開発手法の研究に継続的に取り組んでいます。先端的な宇宙科学観測や深宇宙探査を将来にわたって行っていくために、このような高い機能性を有する構造・機構の実現を更に推し進める必要があります。</p> <p>職務内容は以下の通りです。</p> <p>(1) 高い機能性を有する宇宙構造物の研究もしくは宇宙環境下で用いる機構系の研究を推進すること、 および、</p>

		<p>(2) 科学衛星・探査機・輸送系などに必要な構造・機構設計技術の研究を推進するとともに、開発中ないしは提案中の各プロジェクトの構造設計・開発に貢献すること</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような職務内容および人物像に鑑み、今回募集する助教(教育職)は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高い機能性を有する構造もしくは機構に関する研究あるいは実務の経験を持ち、国内外で評価された優れた実績を有すること。 ● 将来の宇宙科学プロジェクトへの適用を前提として、構造・機構設計技術に関する研究を遂行しそれを現場で実践するとともに、当該分野でリーダーシップを取っていく能力および意欲を有すること。 ● 専門分野に拘ることなく、宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に積極的に貢献する姿勢および能力を有すること。 ● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。
10.	目標設定	<p>自身の専門分野に閉じることなく様々なプロジェクトの推進において重要な貢献を果たすことで、広く宇宙科学にとって必要な人材になることが求められます。このことを踏まえ、自ら設定する目標を提出書類「(5)今後の研究計画」に記載して下さい。</p> <p>宇宙飛行工学研究系研究主幹は、採用後 5 年程度を目処に総括的な実績を確認した上で以降のキャリアパスを共に考えます。</p>
11.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30</p>

		<p>分とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。 <p>(3) 休日 完全週休2日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年 63歳定年制</p> <p>(6) 保有・借上宿舎の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舎に継続して入居できる期間は7年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
12.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2021実績 教授80万円、准教授80万円、助教40万円）
13.	応募資格	博士号を有すること。
14.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴およびその概要</p> <p>(3) 論文リスト（DOIを記載のこと）</p> <p>(4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む）</p> <p>(6) 本人について意見を述べることができる方2名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り5編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU圏）在住者のみ、提出すること。</p> <p>(8) EU一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式1）様式は、「15. 提出方法」に記載のURLからダウンロードできます。</p>
15.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p>https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1666139868</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出書類はすべてPDF形式で提出すること。

		<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類(2)～(5)は一つのPDFにまとめること。 ・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
16.	応募締切	<p>2022年12月27日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web入力および全ての必要書類提出についての締切です。</p>
17.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p> <p>※https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</p>
18.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系研究主幹 澤井秀次郎 教授 Email: sawai.shujiro [at]jaxa.jp</p> <p>ただし、「15. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
19.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 <p>※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</p>